

平成 18 年 1 1 月 6 日

## 説明のポイント (保険局)

### 1 都道府県における医療構造改革推進組織の整備状況関係 (資料 2 参照)

都道府県における医療構造改革を推進するための体制整備については、7/21 付事務連絡「医療費適正化対策の総合的な推進に係る体制整備について」により、その整備を図っていただいているが、現在のところ、知事・副知事をトップとした総合的な推進本部の設置を行っていただいている都道府県は、1 府 5 県となっているところ。

医療構造改革においては、国民の生活の質 (QOL) を確保し、向上する形で医療の効率化を図ることを基本として医療費の適正化等を推進することとしており、健康・福祉の部局のみならず、住宅政策を担当する部局等関係部局との連携が必要と考えている。このため、改革を推進するためには、トップのリーダーシップが必要と考えていることから、知事・副知事をトップとした総合的な推進本部の体制整備について、再検討をお願いしたい。

その際、医療制度改革の実施により、地方公共団体の公費負担も相当程度伸びを抑制する効果がある旨の見通し (参考資料 4) も参照されたい。

なお、参考資料 1～3 に今後の主なスケジュールを掲載しているので、これを参照し、今後の関係作業に遺漏のないようお願いしたい。

### 2 医療費適正化計画関係予算要求の概要

#### 資料 3 参照

### 3 特定健診・特定保健指導関係 (資料 4 参照)

保険者は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、40 歳以上の被保険者、被扶養者について、平成 20 年度から糖尿病等の生活習慣病に着目した健診及び保健指導を行うとされたところ。

「保険者による健診・保健指導の円滑な実施方策に関する検討会」の資料「保険者における平成 20 年度に向けた主な作業 (案)」の中で、保険者において以下の項目を作業していただくこととしているが、都道府県におかれてもその

作業に対する協力等（※部分）願います。

（１）健診の現状把握（被扶養者も含む加入者について）

- ・ 40歳以上74歳以下の加入者の年齢構成（市町村国保においては、75歳以上も）
- ・ 加入者の居住地（被扶養者は不明でも可）
- ・ 健診の過去の受診状況（受診者数、受診場所）
- ・ 今後の受診場所の希望

※ 都道府県においては、保険者協議会の場等において、これらのデータや課題認識についての共有化を図る。

（２）保険者事務局職員や保健師・管理栄養士に係る説明会や研修の受講

※ 都道府県においては、保険者協議会等の場を活用して、保険者業務に関する説明会や研修を開催する。

#### 4 保険者協議会関係（資料5参照）

保険者の連携協力を円滑に行うため、都道府県内の保険者を構成員として、都道府県ごとに保険者協議会が設置しているところであるが、今後、医療費適正化計画の着実な実施を図る観点から、保険者協議会の担う役割の重要性も増す。

その際、現状においては、共済組合が構成員となっている例が少ないところであるので、共済組合を代表する者を構成員とすることに配慮いただくとともに、今後、都道府県において、管内の医療保険者に対する助言や援助、保健師等の研修によるマンパワーの確保等、特定健診・特定保健指導の確実な取組みへの支援を行う必要があることから、都道府県担当課が、保険者協議会に構成員として参加し、地域における保健事業の円滑な実施に協力していただくようお願いする。

なお、保険者協議会の連携協力を促進することを目的とし、各都道府県の保険者協議会の運営等について連絡調整を行うために、共済組合を含めた各保険者の中央団体及び厚生労働省で構成する保険者協議会中央連絡会が設置され、その第1回連絡会議が10月11日に開催されているところである。

#### 5 総合医療政策研修（第2回）関係

平成18年度総合医療政策研修（第2回）については、平成19年1月15日（月）から1月26日（金）までの2週間、国立保健医療科学院において実施することとしている。都道府県において、医療費適正化計画の策定など医療政策に関する企画調整業務に携わる職員を対象として、そのために必要な体系的な知識及び技術の習得を目的とした研修であり、本年7月の第1回研修と同様、都道府県において医療制度改革推進の担当組織に所属する職員を想定した研修を行う予定である。なお、各都道府県において複数の方が研修を修了して

いるようにする観点から、今回の受講者については、第1回の研修参加者とは別の者であることが望ましいと考えている。

第1回研修において参加者からいただいた意見等を踏まえ、期間や内容について見直し、来年1月という時期にふさわしいより充実したプログラムとしているので、各都道府県及び地方厚生局からの受講者の適切な選定をお願いしたい。

以上